

未来に残せるキャンパス計画

本館一階の空きスペースのプランニングおよび家具製作

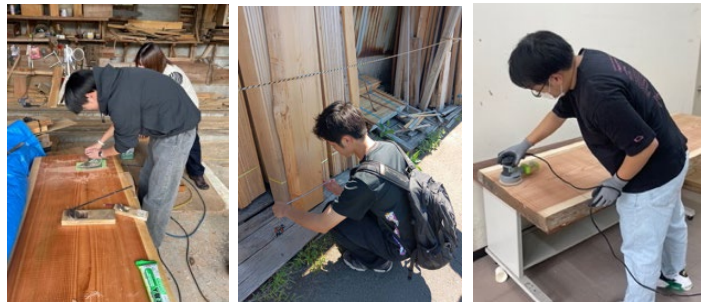
プロジェクトの背景と目的

本学の本館1階にあるサロン室と旧購買室は、暗く無機質な空間であったため、使用頻度も低いのが現状だった。そこで、学生や教員がもっと積極的に利用できる空間にしたいと考えた。

昨年の1号館のプランニングに引き続き、未来に残せるキャンパス計画として、本館1階のプランニングと家具の製作を行うこととした。

活動内容

- 1,本館1階および、各室の図面の作製
- 2,交流スペース1、2のプランニング
- 3,家具の製作

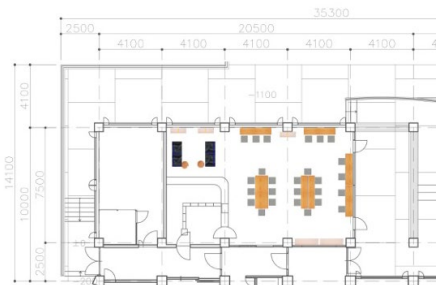


作業の様子

結果報告

プランニングを進める中で、木の持つ温かみに魅力を感じた。そこで「無機質な空間を、有機的な木製家具によって温もりのある空間にする」というコンセプトを設定し、全員でプランニングを進めた。同時に、製作する家具についても検討を重ね、その中から3種類の机を実際に製作することに決定した。

材木屋を訪れ、無垢の耳付き一枚板を選定し、それを天板として使用。脚の部分も自分たちで製作を行った。



図面



パース 1



製作した家具